

# ダムの風だよい



国土交通省 大町ダム

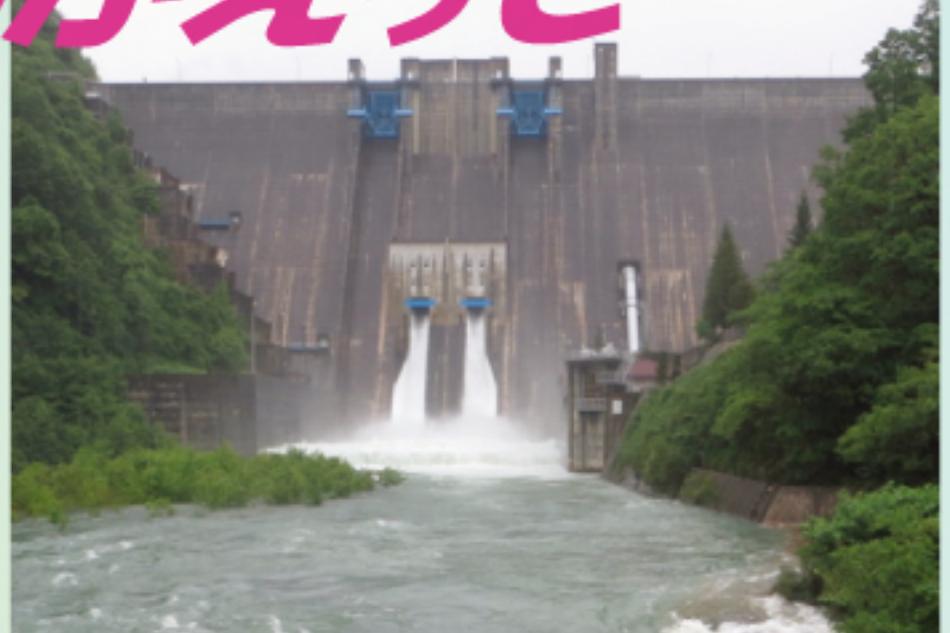
”大町ダム管理所”の近況をお知らせする広報誌です！



## 平成25年度をふりかえって

### 1. 洪水への対応

大町ダムの大きな役割の一つが「洪水の調節」です。6月19日に大町ダムでは7年ぶりとなる洪水調節を行いました。洪水調節とは河川の増水を抑えるために洪水の一部をダムで貯め込む防災操作です。今回の洪水調節では約35万m<sup>3</sup>もの洪水を貯め込み、下流河川の水位上昇を抑えました。



6月19日の放流状況

### 2. 高瀬川水環境改善のとり組み

#### ●高瀬川瀬切れ対応

夏から秋にかけて高瀬川では水の流れが途中で途切れてしまう「瀬切れ」と呼ばれる現象が発生します。大町ダムでは高瀬川の状況を常に監視し、「瀬切れ」が発生した際に、ダムからの放流を通常より多めに流す「追加放流」を行い高瀬川の「瀬切れ」を予防・解消する取り組みを続けています。



#### 【平成25年度の追加放流】

計5回、約60万m<sup>3</sup>の追加放流を実施



#### ●冬の水環境改善

大町ダムでは冬期の水環境改善事業として1月10日～3月31日までの間、ダムからの放流を毎秒で約2.5m<sup>3</sup>多く放流しています。約3ヶ月でダム貯水位を約26m下げ、合計で約1700万m<sup>3</sup>を追加放流することで、青木湖の水位低下及び高瀬川の流量減少を最小限に抑えています。



大町ダムから追加放流を行う前は、青木湖の水位が一冬で約21mも下がった年もあったんだって。



# 大町ダムの貯水位

1年の間に20m以上も  
貯水位が変化するのね

大町ダムの貯水池（龍神湖）の水位は1年の中で大きく変動しています。雨がよく降る夏場に多くの雨を貯えられるようにするなど、季節ごとに水の量を調整し、ダム湖の水位を管理しています。大町ダム天端の管理用道路から2m下の標高904.0mまで水を貯めることができます。



【貯水位が最も低い3月の龍神湖】



【貯水位が最も高い12月の龍神湖】

## 冬の風物詩 “龍神湖全面結氷”

2月10日より龍神湖が全面結氷！  
上流まできれいに凍っています



氷の厚さは10cm以上（2月18日現在）  
人が乗っても大丈夫！？ →



### ～～ダム内部見学再開のお知らせ～～

エレベータ補修工事のため、平成25年11月から休止していましたダム内部見学を、  
3月中旬ごろから再開致します。

（再開日が確定しましたら、大町ダム管理所ホームページにてお知らせします）  
長期間の休止となり、大変申し訳ありませんでした。たくさんのご来場をお待ちしております。

洪水から地域の人々の生命や財産を守り、ふるさとの大切な水資源を活かすことが大町ダムの使命です。  
ダムに関するご意見やご要望をお待ちしています。

国土交通省 北陸地方整備局 大町ダム管理所

〒398-0001 長野県大町市平字ナロヲ大クボ2112-71 TEL. 0261-22-4511(代) FAX. 0261-22-4512

<http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>